

レース報告書

2026 SUPER FORMULA 第1戦・第2戦

モビリティリゾートもてぎ

4月4日(土) 第1戦 天候: 雨 (観客動員数: 17,500人)

4月5日(日) 第2戦 天候: 曇 (観客動員数: 24,000人)

第1戦

予選結果

#64: 3位

#65: 5位

決勝結果

#64: 3位

#65: 4位

レポート

SUPER FORMULA 2026年の開幕はモビリティリゾートもてぎで開催される2レース大会で、土曜に第1戦、日曜に第2戦の予選と決勝がそれぞれ行なわれる。PONOS NAKAJIMA RACINGとしては3年目のシーズンを迎え、昨シーズン後半からのいい流れを維持し、タイトル争いに絡んでいける1年にしたいところ。

まずは第1戦の公式予選。今シーズンは24台が参戦し、Q1はAとBの12台ずつの2グループに分かれて10分間でアタックを行ない、それぞれ上位6台がQ2に進出

する。Q2 では 12 台がポールポジションを目指して 10 分間でアタックを行なう。

Q1 では、A グループでフラガは 4 番手、B グループでは佐藤が 6 番手で Q2 進出を決める。続く Q2 では、それぞれがアタックをしっかりとめて、佐藤は 3 番手、フラガは 6 番手となった。なお、予選後の再車検で失格になった車両があり、フラガは 5 番手に繰り上がった。

昼前に雨が落ちだし、決勝レースはウェットコンディションでのスタートとなった。決勝のタイヤ交換義務は毎戦フォーマットが異なり、もてぎ大会では 2 レースともに 10 周回目から最終周回に入る前までに終えなければならないと規定されている。なお、スタート時にウェットタイヤを装着している場合は、タイヤ交換の義務は発生しない。セーフティカー先導でスタートを切ったが、雨量が多く、2 周目が終わり 3 周目に入ると赤旗となり、全車がホームストレート上にマシンを止める。しばらくの中断ののち、15 時 55 分にレースは再開、同じくセーフティカーが先導して周回していく。雨が止む気配がなくセーフティカーランが続くなか、15 周目にセーフティカーのランプが消えやっとレースがスタートする。佐藤は 3 番手キープ、フラガは 1 つポジションを上げ 4 番手に。さらに 1 周もできないままアクシデントが発生し、再びセーフティカーが入る。19 周目にセーフティカーが戻ってレースが再開となるが、またしてもコースアウト車両があり、セーフティカーが導入されることに。そのままレース時間が 2 時間を経過しチェッカーとなった。佐藤は 3 位表彰台、フラガは予選順位よりポジションを上げ 4 位となった。

コメント

総監督：中嶋 悟

「危ないコンディションのなかでしたが、我々は 3 位、4 位と上々のスタートになりました。明日も頑張ります」

監督：伊沢 拓也

「金曜日のフリープラクティスでは、2 人ともニュータイヤでのアタックでタイムが出ておらず、実は予選に向けては不安がありました。2 台ともイレギュラーな形で予選に

挑みましたが、佐藤選手が3番手、イゴール選手も6番手と、順位としてはまずまずのところに入ることができたので、良かったと思っています。決勝は悪天候の中だったので、レーシングスピードできちんとレース距離を戦ったわけではないのですが、そのなかで佐藤選手はポジションをしっかりと守って表彰台に上がり、イゴール選手は1つポジションを上げてきました。自分たちが今持っているポテンシャルからすると上の順位で終わられたという感覚があるので、今日1日で考えれば自分たちの力を出し切った、いい1日になったと考えています。ここからすぐに、今日のポールシッターのスピードを追いかけられるほど甘いカテゴリーではないので、まずは2人揃って今日よりもいい順位で明日を終えられるようにしたいです」

#64：佐藤 蓮

「予選 Q1 ではセットアップが違う方向に行ってしまった中でなんとかギリギリで Q2 に進むことができました。Q2 に向けてはそのアジャストがうまくいったことと、アタックについての戦略を変えて、3番手という結果を得られました。トップ 2 に対してもう少し足りない部分はありますが、現状持っている力を出し切れたと思っています。決勝は悪天候の中でポジションキープという結果でしたが、最後まで走り切ってポイントを持って帰れたことは、開幕戦としては良かったです。シリーズを戦っていくうえで、こういった時に取りこぼしをしないということが重要だと思っているので、優勝はもちろんですがコンスタントにポイントを重ねていくことにもフォーカスしていきたいです」

#65：イゴール・オオムラ・フラガ

「昨日のフリープラクティスでは、リザルトがいいときもよくないときも、いろいろと分からないことが多く、なんとかそれらを整えて今日の予選と決勝に臨みました。完璧、ベストという状況ではなかったですが、そんな中ではいいパフォーマンスを出せたと思っています。「耐えに耐えた6位」と考えています。このもてぎで、さらに速さを出すためには何がいいのか、方向性は見えたものの着実につかめたかと言われると、そうではないというのが正直なところですが、決勝では1つ順位を上げることができました。クルマに多少のトラブルはあったと思いますが、ちゃんとタイヤを温めておくといった準備をしていたからこそ、チャンスが訪れたときにしっかりとものにできたと思

ます。本当は表彰台にも上がりたかったですし悔しい気持ちはありますが、僕らが持っているポテンシャルは出し切った1日だと思っています。明日もう1レースあるので、今日の予選で得られたデータを基にして明日に向けて備えていきたいです」

第2戦

予選結果

#64 : 11位

#65 : 14位

決勝結果

#64 : 11位

#65 : 16位

レポート

第2戦が行なわれる日曜は、曇りながら時には汗ばむほどの陽気となった。公式予選は10時10分からスタート、Aグループで出走したフラガは7番手でノックアウトされたが、Bグループで出走した佐藤は3番手でQ2に進出する。Q2ではミスはなかったもののトラフィックに引っ掛かり、結果は11番手となった。

決勝は14時45分から37周回で行なわれる。佐藤はスタートするが、うまくいかず、後続のマシンにマシンを寄せられて押し出されるかたちで1つポジションを落とす。一方の14番グリッドからスタートしたフラガはうまくスタートを決め、大きくポジションを上げるが、横から追突されマシンに損傷を負ってしまう。そのまま走行を続けるフラガは8番手で周回しながらタイヤ交換が可能となる10周目を終えても、ベストではない状況のまま懸命に走行を続ける。20周目にピットインを行なってタイヤ交

換をするが、作業が手間取りタイムロス。20番手までポジションを下げながらも、諦めず37周を走り切り16位でチェッカーを受けた。一方の佐藤はスタートで落としたポジションもすぐに回復し、さらにポジションを上げて周回していくなか、フラガより1周前にピットイン。17番手まで後退したが、前を1台ずつ攻略しつつ周回をしていくが、ポイント獲得1歩手前の11位でフィニッシュ。第1戦とは打って変わり、2台ともに思うような結果を得られず第2戦を終えることとなった。

コメント

総監督：中嶋 悟

「スタート時の接触を含めてペースが掴めないレースとなってしまいました。今月、もう1レースありますので、仕切り直して取り組んでいきます。たくさんのご声援をありがとうございました」

監督：伊沢 拓也

「イゴール選手は、予選で少しクルマに不具合があり、それでQ1を突破することができませんでした。佐藤選手はQ2に進んだものの、アタックのタイミングでトラフィックにかかってしまい、予選はいい結果にはなりませんでした。それぞれクルマのポテンシャルは昨日と比べても大きく変わっていないのですが、運に恵まれない部分もありました。そこで少し流れを崩したことが、決勝まで影響してしまいました。決勝は、イゴール選手はアクシデントに巻き込まれ、佐藤選手もスタートからあまり流れが良くない中、僕自身、ピットの判断も上手くいきませんでした。2台のペースもいいとは言えず、昨日とは打って変わっていいことがない1日になってしまったので、今は少し気持ちも落ち込んでいます。もてぎは路面舗装が全面改修されたのですが、予選の状況を見て、決勝でのロングランの自分たちのペースに関して過信していたこともあり、想像よりもはるかに悪いペースだったというのが、今の正直なところですが、ただ、今回悪かった要因が自分たちの根本にあるのか、路面改修されたことが影響しているのか、しっかり惑わされないようにしたいです。自分たちが持っているパッケージの良さは殺さないよう、次戦に向けては慎重に検討したいと思っています」



#64 : 佐藤 蓮

「予選 Q2 に進めたことは良かったですし、その Q2 に関しても昨日と同じストラテジーを組んでいたのですが、タイヤがピークを迎えていたアタックラップでトラフィックに引っかかり、おそらく 0.5 秒ほどロスしてしまいました。5 番手ぐらいにはなれるポテンシャルはあったと思っているので残念ですが、やってきたことは間違っていないかとは思っています。決勝は、スタートで失敗してしまい、1 コーナーでは他のクルマに突っ込まれてしまったこともあってかなり順位を下げてしまいました。そのあとも、展開的に混乱もあり、すべてが後手になってしまったレースだったので、しっかりと立て直してオートポリスに向かいたいです」

#65 : イゴール・オオムラ・フラガ

「予選では走行中にクルマに不具合があって、そこで失速してロスが大きかったです。Q2 に進めるパフォーマンスはあったので、とても残念でした。レースのスタートは非常に良かったのですが、途中で接触が起きて、自分のクルマにダメージを負ってしまいました。走れないほどではなかったものの、クルマがふらふらするところがあったので、たぶんダウンフォースは薄くなっていたのではないかという感触で、ベストなパフォーマンスではなかったと思います。ピット作業も上手くいかず、すべてがうまくいかなかった 1 日でした。今回は路面舗装が変わったことが僕たちにとっては良くない方向に影響が出てしまいましたが、オートポリスではそういうこともなく行けるのではないかと考えています。まずは今回のデータをエンジニアとしっかり分析して、次戦に臨みたいですね」

※次戦は 4 月 25 日・26 日にオートポリスで開催されます。



2026年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第1戦・第2戦
 2026 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 第1戦
 2026 N-ONE OWNER'S CUP Rd.2

MOTEGI 2&4 RACE

2026 4.4⁵ - 5⁵

2026 Japanese SUPER FORMULA Championship ROUND 1. 2

SUPER FORMULA ROUND 1

4 April 2026, 12:55

MOBILITY RESORT
MOTEGI
 Racing Course(4,801m)

Qualifying
 Final Classification

No 4

Weather : Cloudy/Rain
 Track : Dry/Wet

Pos	No	Name	Car	Engine	Q2 Time	Q1 Time
*1	1	Ayumu Iwasa	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	1'29.847	1'30.833
	6	Kakunoshin Ohta	DOCOMO DANDELION M6Y SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	1'29.946	1'30.118
	64	Ren Sato	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	1'30.067	1'30.697
	50	Yuto Nomura	San-Ei Gen with B-Max SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	1'30.101	1'31.365
	65	Igor Omura Fraga	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	1'30.124	1'31.026
	12	Syun Koide	ThreeBond SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	1'30.188	1'31.020
	37	Sacha Fenestraz	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	1'30.198	1'31.160
*1	8	Tomoki Nojiri	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	1'30.205	1'30.452
	97	Roman Staněk	ナビクル Buzz MK SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	1'30.263	1'30.474
	5	Tadasuke Makino	DOCOMO DANDELION M5S SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	1'30.293	1'31.007
	36	Sho Tsuboi	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	1'30.378	1'30.675
	38	Sena Sakaguchi	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		1'30.774
	19	Zak O'Sullivan	WECARS IMPUL with SDG SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		1'31.407
	3	Luke Browning	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		1'30.892
	39	Toshiki Oyu	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		1'31.523
	28	Rikuto Kobayashi	KDDI TGMGP TGR-DC SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		1'30.928
	8	Kenta Yamashita	KCMG Cayman SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		1'32.125
	9	Seita Nonaka	KCMG Elyse SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		1'30.928
	53	Charlie Wurz	TEAM GOH SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		1'32.560
	10	Juju	HAZAMA ANDO Triple Tree SF23	HONDA/M-TEC HR-417E		1'32.272
	4	Ukyo Sasahara	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		1'33.413
	22	Nobuharu Matsushita	DELIGHTWORKS SF23	HONDA/M-TEC HR-417E		1'33.982
***** NOT CLASSIFIED (A Gr: 1'37.191 - 107%, B Gr: 1'36.426 - 107%) *****						
	7	Kamui Kobayashi	KDDI TGMGP TGR-DC SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		1'40.995
*2	14	Nirei Fukuzumi	NTT docomo Business ROOKIE SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		

Q1A: Start Time :09:30'00 Finish Time :09:40'00, Q1B: Start Time :09:45'00 Finish Time :09:55'00,
 Q2: Start Time :10:05'00 Finish Time :10:15'00

Entry :24 Start :24

※2026年SF統一規則 第27条8, 特別規則 第16条6に基づき順位を決定した

PENALTIES

- *1 CarNo.1, 16: 罰金 ¥20,000《2026年SF統一規則 第21条13,違反「公式通知No.5 ビットのカメラカバー外し忘れ」》[裁定時刻: 4/3 17:50]
- *2 CarNo.14: 予選タイムすべて抹消《JAF国内競技車両規則2026 第1編第12章第3条3.1)「最低重量違反」》[裁定時刻: 11:16]

Chief Time keeper: Takashi Tomiyama 	Clerk of the Course: Katsumi Takaya 	Chief Steward: Kazuhiro Tsuge
---	---	-----------------------------------



2026年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第1戦・第2戦

2026 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 第1戦

2026 N-ONE OWNER'S CUP Rd.2

MOTEGI 2026 4.4-5日 2&4 RACE

2026 Japanese SUPER FORMULA Championship ROUND 1. 2

SUPER FORMULA ROUND 1

4 April 2026, 22:00



Final Classification

No. 7

Weather :Rain
Track :Wet

Pos	No	Name	Car	Engine	Lap	Total Time	Gap	Int	Best Time	Lap
1	6	Kakunoshin Ohta	DOCOMO DANDELION M6Y SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	23	2:04'03.577			1'49.667	20 / 23
2	1	Ayumu Iwasa	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	23	2:04'04.246	0.669	0.669	1'54.616	20 / 23
3	64	Ren Sato	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	23	2:04'04.593	1.016	0.347	1'55.582	20 / 23
4	65	Igor Omura Fraga	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	23	2:04'05.242	1.665	0.649	1'57.115	20 / 23
5	12	Syun Koide	ThreeBond SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	23	2:04'07.245	3.668	2.003	1'57.264	20 / 23
6	37	Sacha Fenestraz	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	23	2:04'08.341	4.764	1.096	1'59.619	20 / 23
7	50	Yuto Nomura	San-Ei Gen with B-Max SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	23	2:04'08.675	5.098	0.334	1'59.058	20 / 23
8	16	Tomoki Nojiri	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	23	2:04'09.945	6.368	1.270	2'01.087	20 / 23
*6	9	Sho Tsuboi	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	23	2:04'10.495	6.918	0.550	2'00.542	16 / 23
10	97	Roman Stanek	パナソニック Buzz MK SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	23	2:04'11.074	7.497	0.579	2'01.973	20 / 23
11	5	Tadasuke Makino	DOCOMO DANDELION M5S SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	23	2:04'13.155	9.578	2.081	2'04.121	16 / 23
12	38	Sena Sakaguchi	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	23	2:04'13.560	9.983	0.405	2'05.380	16 / 23
13	8	Kenta Yamashita	KCMG Cayman SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	23	2:04'15.301	11.724	1.741	2'06.059	20 / 23
14	39	Toshiki Oyu	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	23	2:04'17.117	13.540	1.816	2'07.004	20 / 23
15	53	Charlie Wurz	TEAM GOH SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	23	2:04'17.388	13.811	0.271	2'06.317	20 / 23
16	22	Nobuharu Matsushita	DELIGHTWORKS SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	23	2:04'20.106	16.529	2.718	2'08.317	20 / 23
*5	17	Seita Nonaka	KCMG Elyse SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	23	2:04'24.022	20.445	3.916	2'07.222	20 / 23
18	28	Rikuto Kobayashi	KDDI TGMGP TGR-DC SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	23	2:04'24.945	21.368	0.923	2'10.244	16 / 23
19	14	Nirei Fukuzumi	NTT docomo Business ROOKIE SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	23	2:04'26.059	22.482	1.114	2'10.195	20 / 23
*4	20	Luke Browning	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	23	2:04'46.284	42.707	20.225	2'07.936	20 / 23
***** NOT CLASSIFIED (20Laps) *****										
*1,2	10	Juju	HAZAMA ANDO Triple Tree SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	19	1:54'31.602	4Laps		2'11.419	16 / 19
	19	Zak O'Sullivan	WECARS IMPUL with SDG SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	15	1:43'55.894	8Laps		2'33.561	13 / 15
	7	Kamui Kobayashi	KDDI TGMGP TGR-DC SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	15	1:44'01.063	8Laps		2'29.558	12 / 15
*3	4	Ukyo Sasahara	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	15	1:44'30.293	8Laps		2'33.755	12 / 15

Fastest Lap

1'49.667 (20 / 23) 157.601 km/h 6 Kakunoshin Ohta / DOCOMO DANDELION M6Y SF23

Start Time :14:45'00 Finish Time :16:49'03

Entry :24 Start :24 Finish :20

SC導入1回目 START - 14:52'25 (2Laps)
 赤旗導入(荒天のため) 14:52'25 - 15:55'00
 SC導入2回目 15:55'00 (2Laps) - 16:28'49 (15Laps)
 SC導入3回目 16:30'09 (15Laps) - 16:39'03 (19Laps)
 SC導入4回目 16:40'19 (19Laps) - 16:49'03 (23Laps)

PENALTIES

- *1 CarNo.10: 競技結果(1:54'16.602)にタイムペナルティ5秒(国際モータースポーツ競技規則 付則H項 2.10.11「SC中のスピン」)[裁定: 14:58]
- *2 CarNo.10: 競技結果(1:54'16.602)にタイムペナルティ10秒(2026年SF統一規則 第31条4.2)「スタート手順違反」[裁定: 15:18]
- *3 CarNo.4: 競技結果(1:44'00.293)に30秒加算(2026年SF統一規則 第15条1.1)「衝突行為」[裁定: 17:35]
- *4 CarNo.3: 競技結果(2:04'16.284)に30秒加算、ペナルティポイント1点(国際モータースポーツ競技規則 付則H項 2.10.11「SC中の危険走行」、2026年SF統一規則 第15条1.1, 2)違反)[裁定: 18:08]
- *5 CarNo.9: 競技結果(2:04'19.022)にタイムペナルティ5秒(2026年SF統一規則 第15条1.1)「衝突行為」[裁定: 17:42]
- *6 CarNo.36: 罰戒(国際モータースポーツ競技規則 付則H項 2.10.10「SC中の追越」)[裁定: 18:54]

Chief Time keeper: Takashi Tomiyama

Clerk of the Course: Katsumi Takaya

Chief Steward: Kazuhiro Tsuge

高山 隆

高谷 克実

柘植 和彦



2026年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第1戦・第2戦
 2026 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 第1戦
 2026 N-ONE OWNER'S CUP Rd.2

MOTEGI 2026 4.4-5 RACE

2026 Japanese SUPER FORMULA Championship ROUND 1. 2

SUPER FORMULA ROUND 2

5 April 2026, 12:20



Racing Course(4,801m)

Qualifying

Provisional Classification

Weather : Cloudy/Fine

Track : Half Wet

Pos	No	Name	Car	Engine	Q2 Time	Q1 Time
1	B 6	Kakunoshin Ohta	DOCOMO DANDELION M6Y SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	1'30.369	1'31.158
2	A 39	Toshiki Oyu	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	1'30.623	1'31.805
3	A 1	Ayumu Iwasa	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	1'30.637	1'31.742
4	B 16	Tomoki Nojiri	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	1'30.700	1'31.245
5	B 38	Sena Sakaguchi	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	1'30.856	1'31.321
6	A 12	Syun Koide	ThreeBond SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	1'30.876	1'31.836
7	A 14	Nirei Fukuzumi	NTT docomo Business ROOKIE SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	1'30.917	1'31.341
8	A 8	Kenta Yamashita	KCMG Cayman SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	1'30.931	1'31.517
9	B 50	Yuto Nomura	San-Ei Gen with B-Max SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	1'30.943	1'31.406
10	B 19	Zak O'Sullivan	WECARS IMPUL with SDG SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	1'30.973	1'31.461
11	B 64	Ren Sato	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	1'31.118	1'31.309
12	A 36	Sho Tsuboi	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	1'31.664	1'31.799
13	B 37	Sacha Fenestraz	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		1'31.468
14	A 65	Igor Omura Fraga	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDA/M-TEC HR-417E		1'31.883
15	B 22	Nobuharu Matsushita	DELIGHTWORKS SF23	HONDA/M-TEC HR-417E		1'31.539
16	A 28	Rikuto Kobayashi	KDDI TGMGP TGR-DC SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		1'31.886
17	B 7	Kamui Kobayashi	KDDI TGMGP TGR-DC SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		1'31.977
18	A 5	Tadasuke Makino	DOCOMO DANDELION M5S SF23	HONDA/M-TEC HR-417E		1'32.059
19	B 9	Seita Nonaka	KCMG Elyse SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		1'31.992
20	A 97	Roman Staněk	ナピカル Buzz MK SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		1'32.132
21	B 3	Luke Browning	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		1'32.260
22	A 4	Ukyo Sasahara	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		1'32.292
23	B 53	Charlie Wurz	TEAM GOH SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F		1'32.300
24	A 10	Juju	HAZAMA ANDO Triple Tree SF23	HONDA/M-TEC HR-417E		1'33.854

**** NOT CLASSIFIED (A Gr: 1'37.734 - 107%, B Gr: 1'37.539 - 107%) ****

Q1A: Start Time :10:10'00 Finish Time :10:20'00, Q1B: Start Time :10:25'00 Finish Time :10:35'00,

Q2: Start Time :10:45'00 Finish Time :10:55'00

Entry :24 Start :24

※特別規則 第16条8に基づき順位を決定した

黒白旗提示(11:58) : CarNo.39【アンセーフリリース】

Chief Time keeper: Takashi Tomiyama 富山 隆	Clerk of the Course: Katsumi Takaya 高谷 克実
---	--

MOTEGI 2026 4.4-5 RACE

2026年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第1戦・第2戦
 2026 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 第1戦
 2026 N-ONE OWNER'S CUP Rd.2

2026 Japanese SUPER FORMULA Championship ROUND 1. 2

SUPER FORMULA ROUND 2

5 April 2026, 17:30

MOBILITY RESORT
MOTEGI
 Racing Course(4,801m)

Final Classification

No 14

Weather :Cloudy
 Track :Dry

Pos	No	Name	Car	Engine	Lap	Total Time	Gap	Int	Best Time	Lap
1	6	Kakunoshin Ohta	DOCOMO DANDELION M6Y SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	37	1:00'49.123			1'31.885	23 / 37
2	38	Sena Sakaguchi	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	37	1:00'50.081	0.958	0.958	1'31.379	28 / 37
3	14	Nirei Fukuzumi	NTT docomo Business ROOKIE SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	37	1:01'02.333	13.210	12.252	1'31.888	34 / 37
4	3	Luke Browning	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	37	1:01'09.468	20.345	7.135	1'31.870	33 / 37
5	39	Toshiki Oyu	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	37	1:01'13.473	24.350	4.005	1'32.571	13 / 37
6	19	Zak O'Sullivan	WECARS IMPUL with SDG SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	37	1:01'13.893	24.770	0.420	1'32.133	14 / 37
7	8	Kenta Yamashita	KCMG Cayman SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	37	1:01'14.676	25.553	0.783	1'32.521	18 / 37
8	1	Ayumu Iwasa	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	37	1:01'14.892	25.769	0.216	1'32.256	17 / 37
9	12	Syun Koide	ThreeBond SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	37	1:01'15.228	26.105	0.336	1'32.264	13 / 37
*2 10	22	Nobuharu Matsushita	DELIGHTWORKS SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	37	1:01'16.088	26.965	0.860	1'32.479	13 / 37
11	64	Ren Sato	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	37	1:01'16.509	27.386	0.421	1'32.276	22 / 37
12	7	Kamui Kobayashi	KDDI TGMGP TGR-DC SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	37	1:01'17.035	27.912	0.526	1'31.967	32 / 37
13	5	Tadasuke Makino	DOCOMO DANDELION M5S SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	37	1:01'17.859	28.736	0.824	1'32.364	13 / 37
14	36	Sho Tsuboi	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	37	1:01'17.995	28.872	0.136	1'32.295	20 / 37
15	50	Yuto Nomura	San-Ei Gen with B-Max SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	37	1:01'20.496	31.373	2.501	1'32.200	13 / 37
16	65	Igor Omura Fraga	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	37	1:01'21.883	32.760	1.387	1'31.748	23 / 37
17	97	Roman Stanek	七ヶ丘 Buzz MK SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	37	1:01'22.531	33.408	0.648	1'31.900	26 / 37
18	16	Tomoki Nojiri	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	37	1:01'31.190	42.067	8.659	1'32.141	37 / 37
19	9	Seita Nonaka	KCMG Elyse SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	37	1:01'40.850	51.727	9.660	1'33.287	20 / 37
20	53	Charlie Wurz	TEAM GOH SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	37	1:01'42.270	53.147	1.420	1'33.295	24 / 37
21	4	Ukyo Sasahara	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	37	1:01'48.756	59.633	6.486	1'32.588	37 / 37
*1 22	10	Juju	HAZAMA ANDO Triple Tree SF23	HONDA/M-TEC HR-417E	37	1:02'05.620	1'16.497	16.864	1'32.271	37 / 37
**** NOT CLASSIFIED (33Laps) ****										
37	Sacha Fenestraz	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	28	50'16.620	9Laps	1'32.689	23 / 28		
28	Rikuto Kobayashi	KDDI TGMGP TGR-DC SF23	TOYOTA/TGR-D TRD01F	1	1'50.899	36Laps	1'50.899	1 / 1		

Fastest Lap

1'31.379 (28 / 37) 189.142 km/h 38 Sena Sakaguchi / SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23

Start Time :14:48'54 Finish Time :15:49'43

Entry :24 Start :24 Finish :22

SC導入時刻:14:52'56 (2Laps) ~ 15:01'17 (6Laps)

PENALTIES

- *1 CarNo.10: 罰金 ¥50,000 (2026年SF統一規則 第21条13.違反)[裁定時刻: 12:20]
- *2 CarNo.22: 罰金 ¥50,000 (2026年SF統一規則 第21条3.違反)[裁定時刻: 16:36]

Chief Time keeper: Takashi Tomiyama

Clerk of the Course: Katsumi Takaya

Chief Steward: Kazuhiro Tsuge

高山 隆

高谷 克実

栢植 和隆